



印 西 市

議 会 だより

第176号

平成28年(2016年)5月

発 行 千葉県印西市議会

編 集 議会だより編集委員会

〒270-1396

千葉県印西市大森2364-2

TEL 0476-42-5111(代)

FAX 0476-42-5299

メールアドレス

gikai@city.inzai.lg.jp



「小林鯉のぼり」H26撮影：議会だより編集委員会

第

1

回

定例会

平

成

28

年

会期2月15日
～3月16日

平成28年度一般会計予算を可決

目 次

P2

平成28年度印西市
一般会計歳入歳出予算
予算審査常任委員会
審査報告

P3～7

一般質問に議員17人が登壇
代表質問 6人
個人質問 11人

P7

議会日誌・陳情

P8

常任委員会の審査内容

P9

議案と審議結果一覧

P10

平成27年度議員の出欠簿
編集後記

予算審査常任委員会委員を選任

予算審査常任委員会委員の任期満了により、新しい委員の選任を行いました。

選任された委員は次のとおりです。

委員長		副委員長		委員	
酢崎	義行	玉木	実	米井	重行
櫻井	正夫	岩崎	成子	山本	清
海老原	作一	藤代	武雄	金丸	和史
山田	喜代子				

第1回定例会は会期31日間で開かれました。
今定例会には、条例の制定が4件、条例の一部改正が17件、平成27年度補正予算が8件、平成28年度当初予算6件、その他2件の計37議案のほか、報告2件、陳情1件が提出され、それぞれ慎重な審議が行われました。
なお、議案等の議決結果については、9ページに掲載しています。

平成28年度当初予算を可決

予算審査常任委員会 審査報告

今定例会初日に、「平成27年度印西市各会計補正予算」「平成27年度印西市水道事業会計補正予算」「平成28年度印西市各会計当初予算」及び「平成28年度印西市水道事業会計当初予算」が付託されました。

予算審査常任委員会は、2月26日から3月3日にわたって開催され、活発かつ慎重な審査を行いました。

ここでは、審査における主な質疑及びその答弁について要約して掲載します。

〔審査結果〕

- ◆平成27年度印西市一般会計補正予算（第5号）〈可決〉
- ◆平成27年度印西市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）〈可決〉
- ◆平成27年度印西市下水道事業特別会計補正予算（第2号）〈可決〉
- ◆平成27年度印西市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）〈可決〉
- ◆平成27年度印西市水道事業会計補正予算（第1号）〈可決〉
- ◆平成28年度印西市一般会計予算 〈可決〉
- ◆平成28年度印西市国民健康保険特別会計予算 〈可決〉
- ◆平成28年度印西市下水道事業特別会計予算 〈可決〉
- ◆平成28年度印西市後期高齢者医療特別会計予算〈可決〉
- ◆平成28年度印西市水道事業会計予算 〈可決〉

※平成27年度印西市一般会計補正予算（第6号）、同（第7号）、印西市介護保険特別会計補正予算（第4号）については、予算審査常任委員会ではなく、本会議で審議しています。

平成27年度補正予算(第5号)

一般会計

質疑 自治振興費の町内会地区集会所等に要する経費1380万円の減額補正の詳細は。

答弁 本塾のある地区が集会所を建設する予定で予算計上したが、地域の調整がつかなかったため、新設を取り止め減額するものである。

平成28年度当初予算

一般会計

質疑① 市制施行20周年記念で「出張！なんでも鑑定団 in 印西」の、使用料及び賃借料30万円の内容は。

答弁 公開収録の当日、観客席も収録するための追加照明のレンタル費用である。

質疑② 職員研修の経費は、今回の予算で前年度比76万7000円の増額となっているが、この職員研修の具体的な内容は。

答弁 新規採用職員研修、初級職員研修、中級職員研修、中堅職員研修、課長研修といった各階層や役職に応じた研修や、税務研修、戸籍事務研修などの専門的な知識を習得するような研修、そういったものを中心に考えている。

質疑③ 会計管理費の3376万9000円、前年度予算が2231万1000円で、1145万8000円の増額となっている。この点についての説明を。

答弁 公会計という制度の導入について、国から平成29年度までに全市町村実施するよう要請があり、その一環として今、財政課でも取り組んでいる。会計課でも

も伝票等を取り扱う関係で、委託料が合計192万円と、あと財務諸表の作成に係る支援の委託料が680万円、これらで約1000万円となり、これが大きな増額の原因となる。

質疑④ 交通安全対策の中で、印西市自転車安全利用に関する条例に伴う啓発というところで、今回条例改正が一部あるわけだが、高齢者のヘルメットの努力義務というのが出てくる。それに対しては補助をするということは考えていないのか。

答弁 今回議会に上程した条例改正について補助は考えていない。今後検討していきたい。

質疑⑤ 虐待防止対策事業は、児童虐待防止に係る啓発活動や情報収集、意見交換、新体制の確立を図るための事業ということだが、啓発活動についてはどのような策を練っているのか。

答弁 児童虐待の防止対策については、毎年11月が虐待防止月間となっていて、この期間を利用して、主任児童委員を中心に児童委員等が地域のお祭り、また産業まつり等で啓発に努めている。

質疑⑥ ごみの減量化・再資源化推進事業、3446万5000円で、前年度比微増、ごみ減量化について何かダイナミックな政策ができないか、28年度はどういったことを中心にごみの減量化を推進していくのか。

答弁 平成27年度まで家庭系のごみが若干減ってきているが、事業系が増えてきている。28年度は、事業系を対象として減量を考えていきたい。事業者がどこに出しているかということ

把握して、例えばその食物残渣を再利用するよう指導していきたい。

質疑⑦ 教育センター費が増額になっているが、ハード面への投資が多いようにうかがえる。ソフト的な例えば印西算数検定、漢字検定など非常に現場に活気を与えているというように聞いているが、そういうソフト的な目玉事業というのは何かあるか。

答弁 算数検定、漢字検定については、今年度と同様実施予定である。また、小学校3・4年生が使用する社会科副読本が3年目になるので、改訂・編成して、できたら3年生全員に配布する。この社会科の副読本の作成をする。

特別会計

質疑① ジェネリック医薬品利用促進に関する経費として計上の70万2000円、平成27年度が119万8000円ということ、減額49万6000円、ジェネリックの医薬品を利用促進するという考えにもかかわらず減額となっている、その減額理由は。

答弁 ジェネリック医薬品利用促進に関しては、27年度から実施している。初年度である27年度については、差額通知のはがきの枚数を1回当たり3300枚で予定していたが、これまでの実績により28年度は1500枚で見込んだので減額となった。

質疑② 認知症カフェ事業委託ということで48万8000円を計上しているが、この内容を伺う。

答弁 27年度よりモデル事業で実施している。27年度

は6回開催したが、28年度は、月1回ペースでの開催を予定している。地域についてもできる限り広い範囲で行いたい。

会計別当初予算規模

会計区分	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率(%)
一般会計	351億2000万0000円	319億2000万0000円	32億0000万0000円	10.0
国民健康保険特別会計	97億3569万6000円	95億0236万7000円	2億3332万9000円	2.5
下水道事業特別会計	16億9378万0000円	20億8719万9000円	△3億9341万9000円	△18.8
介護保険特別会計	46億5379万8000円	43億3464万4000円	3億1915万4000円	7.4
後期高齢者医療特別会計	6億6648万0000円	5億7866万1000円	8781万9000円	15.2
水道事業会計	8億1777万3000円	8億3464万8000円	△1687万5000円	△2.0
計	526億8752万7000円	492億5751万9000円	34億3008万8000円	7.0



一 般 質 問

《一般質問とは》

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

平成28年第1回定例会では2月17日から5日間、17人の議員による会派代表質問および個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。この掲載記事は、各議員本人が作成したものです。

代表質問

将来都市像の実現に向けて

「新政」 海老原作一 議員

質問1 財政計画では、財政構造の弾力性の向上を目指すために、財政指標の目標値を掲げていたが、どの様に推移しているか。

市長 平成26年度決算数値で、いずれの指標についても目標値を達成している。地方債残高も平成27年度末で220億円という目標に対し、179億円程度になると見込んでいます。

質問2 平成28年度一般会計予算編成の方針について。

市長 目標年次の将来都市像の実現に向け、事業の必要性や費用対効果を検証し、相対的に市民サービスの向上に資することを念頭に予算編成に取り組んでいる。

質問3 給食センターと学校施設を活用した高齢者向けの食育について。

教育長 学校施設を活用して高齢者向けの食育は、子どもたちとのふれあい給食という形で学校運営に影響のない範囲内で可能であるが、学習活動の中で子どもたちと高齢者の給食を通じた交流は検討したい。

質問4 松山下公園運動競技施設における各種大会の開催について。

市長 3月には全日本クライミング・ユース選手権、同時開催で全日本クライミング選



◆その他の質問

- 民間物流センター稼働に伴う道路交通
- 大規模災害時の業務継続計画
- 役割を終えた市有財産の有効活用

代表質問

マイナンバー独自サービスと申請の簡素化

「創進」 金丸和史 議員

質問1 競技者の目線による「（仮称）オリンピック誘致アドバイザー」の設置の提案は市として必要ではないのか。

市長 室内棒高跳大会の際、澤野大地選手を紹介頂き、同氏にアドバイザー頂くことは、市にとっても有益と考えており、引き続き検討していく。

質問2 北千葉道路の進捗状況はどうなっているのか。

都市建設部長 若萩・成田市北須賀の県施工区間は平成28年度部分共用を目標に、成田市船形・押畑の国施工区間は30年度部分共用を目標に工事が進んでいる。

再質問 草深ランプの開放は早期に行えないか。

答弁 「国道464号千葉ニュータウン地区交通対策検討会議」で検討しており、開放に向け進めている状況である。

質問3 マイナンバー制度についての市独自サービスの検討は進んでいるのか。

総務部長 市においては住民票等のコンビニ交付に向け取り組んでおり、国等の動向を注視し、研究していきたい。

再質問 マイナンバーカードの交付申請受付件数は。

答弁 5406件である。

再質問 マイナンバーの交付実績件数は。

答弁 342件である。

再質問 申請の際の添付書類を、マイナンバー制度を機に、全面的に簡素化の検討をしているかどうか。

答弁 指摘のとおり、国民健康保険において必要書類について見直しを行っている。

質問4 日本医科大学千葉北総病院への補助金の額の見直しは行わないのか。

健康福祉部長 連携を密にし、地元医師会とも意見交換等を行いながら、検討していく。

質問5 県が行っているパスポート発券業務の権限移譲を積極的に進めてはどうか。

企画財政部長 平成30年度を目標年次として行う。



マイナンバー

◆その他の質問

- 北環状線の白井市問題
- 北総鉄道の運賃問題（6駅設置の可能性）
- 医療等の連携（大病院での初診料の周知）

代表質問

平成28年度予算と主要事業 医療機関の連携は「ひざし」 岩崎成子 議員

質問1 平成28年度の各部の予算と主要事業について伺う。

市長 総務部は、災害応急対策資機材整備事業、公共施設等総合管理計画の策定等を行う行政改革に要する経費の3事業で3714万9000円を計上。企画財政部は、公共交通網整備促進事業、市のPR等を行うシティセールスに要する経費の2事業で、1億2557万9000円を計上。市民部は、防犯対策、地域コミュニティ活動に要する経費等の5事業で2億1295万1000円を計上。環境経済部は、ごみの減量化・再資源化推進事業、鳥獣被害対策事業等の14事業で4億2644万4000円を計上。健康福祉部は、民間保育園の助成に関する経費、（仮称）障がい者サポートセンター整備事業等の19事業で43億3018万円を計上。都市建設部は、都市公園整備事業、小林駅南口駅前広場整備事業等の10事業で19億4359万9000円を計上。教育委員会部局は、小中学校の空調設備設置工事及び施設整備改修事業、学校給食センター整備事業等の14事業で48億1001万3000円を計上している。

質問2 財源の確保について伺う。

市長 事業費に対し、財源が



◆その他の質問

- 子ども・子育て支援事業
- 高齢者・障がい者福祉
- 生涯学習の充実 他

代表質問

軽減税率制度・
障害者差別解消法
「公明党」 浅沼美弥子 議員

質問1 軽減税率制度導入に伴う対応状況について。

市長 市への相談、問い合わせは今のところ来ていない。

国では複数税率対応レジの導入支援としてレジを新たに購入する場合、原則1台当たり20万円を上限に3分の2を、受発注システム改修等支援として1000万円を上限に3分の2を補助する予算や、制度の周知・相談対応に必要な予算措置がされている。

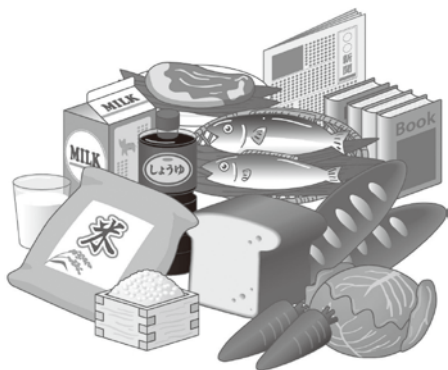
質問2 印西市総合戦略の具体的施策①地域経済分析システム（REASシリーズ）を活用できる人材の育成②男性の不妊治療費助成や産後ケア支援③保育士確保策として、任期付職員の任期延長。

企画財政部長 ①国の交付金を活用し県では研修事業を計画中だ。市としても人材育成のため有効に活用したい。

健康福祉部長 ②男性不妊治療費への助成については検討する。産後ケアは、宿泊型・デイサービス型・訪問型がある。ニーズに合う形を検討する。③任期付保育士の任期延長については今後研究したい。

質問3 障がい者政策について①緊急時や災害時に使用するヘルプカードの導入の考え。②本年4月1日施行の障害者差別解消法への対応について。

健康福祉部長 ①ヘルプカードは障害のある人への理解や支援を周囲に求める手段として有用性が高いと認識している。ので実施に向け検討する。②障害を理由とした差別の禁止や合理的配慮の提供が求められている。市民への周知、相談窓口の開設を行う。



◆その他の質問

- インターネット博物館
- 共通投票所や期日前投票の時間延長
- コンビニの多角的活用

代表質問

消費税増税は中止を
温浴施設の利用に補助を
「日本共産党」 山田喜代子 議員

質問1 消費税増税は暮らしと経済に打撃を与える。増税により貧困を加速することになり、貧困世帯は病院の受診も控え健康に悪影響が出てくる。国の統計調査によると、貧困を改善した場合、子どもの進学率、中退率が改善した場合どうなるのか、これは64歳までの所得の合計が2・9兆円増えて、そして政府の財源が1・1兆円も改善する、としている。貧困が解消されれば国民にとっても国にとってもプラスとなる。軽減税率を導入しても消費税を10%にすれば低所得者ほど負担が重くなるという逆進性が強まる。軽減税率分を含め負担増は1世帯当たり6万2000円、1人当たり2万7000円にもなる。軽減と言っても今より軽くなるわけではない。国保世帯の7割が所得200万円未満の生活を強いられており、一番最初に打撃を受けるのだ。増税により所得が低い人ほど打撃を受ける、負担が重くなるという認識はあるか。

市長 所得の低い人にとっては、私も非常に日常生活において痛みが深いのではなからうかなと、こんなように思う。

質問2 印西市シルバー人材センターの事業の充実について、どう事業を拡大し、市民の暮らしの要求に応える事業を展開していく考えか。

市長 地域社会の支え手として重要で、高齢者にとっても欠かすことのできない組織だ。市民の要求に対応できるように、賃金の見直し、会員の増加を求めるかどうか。

再質問 行政としても支援できるところは支援をし、どんな参加していただいて健康長寿でやっていただきたい。シルバー人材センターの活躍を期待しているところだ。

質問3 温浴施設（真名井の湯、温水センター等）の利用者への補助の考えはないか。

市長 風呂に入ること健康に管理ができる。よく調査研究して前向きに考えてみたい。



◆その他の質問

- 消費生活センターの充実
- 高齢者の外出支援の充実

代表質問

地域保全と経済振興策について
「北総志政会」 藤代武雄 議員

質問1 市長の選挙公約・地域経済振興条例制定について。

市長 地域振興条例制定は重要であるとの認識から、地域振興条例の制定も必要であると考えていたが、市では、中小企業者向けの資金融資制度を設け支援している。条例の制定については、実施している施策の成果や、関係団体等の意見を伺い、必要であれば制定に向けて指示してまいりたい。

再質問 条例の制定については認識が違ったということか。

再質問 地元業者が育つ仕組みとして、地域振興条例の制定を公約の一つとして挙げたが、市長就任後、今、実施している施策に取り組むことが、地元業者の育成に繋がるものと判断した。

質問2 農業振興の印西産農産物のブランド化の取り組みについて。

市長 首都圏近郊という立地条件に加え、千葉ニュータウンという大消費地を抱えており、生産量の多い米をはじめ、市の特性である少量多品目による生産品目を特産物として活かしていくため、生産者や市民も参加できる、地産地消を基本としたブランドづくりを進めている。



◆その他の質問

- 合併協定項目の検証
- 救急医療
- 空き家対策
- 教育問題

会議録がインターネットで閲覧できます。

ホームページアドレス

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約してあります。会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。なお、会議録は次の場所で閲覧できます。

第1回定例会の会議録は、6月中旬頃閲覧開始予定です。

- ◇議会事務局（市役所5階）
- ◇支所（印旛・本埜）

- ◇行政情報コーナー（市役所1階）

- ◇市内図書館6館（大森、小林、小倉台、そうふけ、印旛、本埜）



（仮称）さくら満開 プロジェクト始動

中澤 俊介 議員

質問1 今から300年前、本年と同じ丙申の年、暴れん坊將軍として有名な徳川吉宗が8代將軍となった。財政の建て直しを始め、様々な改革に挑戦する中、江戸の各地に桜の苗木を植えた。幕府では、反対の声もあったが、桜の苗木を植える、未来への投資を行ったと聞く。そのおかげで、300年後の私たちも花見ができる。春になれば、桜の觀光名所は人でいっぱいになる。印旛高校跡地にも、市の木「桜」を植栽してはどうか。

都市建設部長 市の木「桜」については、木下交流の杜広場の上段に位置する展望交流広場、中段に位置する出合いの広場、下段に位置する芝生広場に「桜」の植栽を進めている。現在、造成工事中の（仮称）木下交流の杜公園についても、「桜」の植栽を計画している。

再質問 印西市内全域に、市の木「桜」の苗木を植樹する、（仮称）さくら満開プロジェクトを推進してはどうか。

答弁 桜の植樹は、現在、造

成工事中の（仮称）木下交流の杜公園、UR都市機構より移管予定の（仮称）滝緑地において、桜の景観が楽しめるよう計画をしている。住宅に近い既存公園等では、害虫等の問題もあることから、公園隣接地に住まわれている方々のご理解をいただいた上で、自治会や地域等からの要望があれば検討したい。



生活道路守り地域振興へ 幹線道路網の整備を

松尾 榮子 議員

質問1 市内の建設工事や企業進出等に伴い多数の大型車両が市内を行き交っている。幹線道路ネットワークの整備により、大型車両が生活道路等に入ることがなくなり、道路の棲み分けができる。北千葉道路鎌ヶ谷―市川間、千葉ニュータウン北環状線、千葉柏道路等の早期整備は。

市長 沿線自治体と連携し早期整備へ要望活動等を実施していきたい。

再質問 北千葉道路の成田延伸と合わせ掘割部西側を国道16号まで延伸すれば、空港方面への大型車両は16号から直接北千葉道路へ入れ、一般道通過車両は減少する。また成田方面から掘割部を通り16号方面へ向かう車両は現在白井市谷田で側道に合流し、合流地点までの側道が慢性的に渋滞しているがこれも解消する。早期に取り組むべきでは。



早期に取り組むべきでは。

答弁 掘割部が延長し国道464号の幹線機能を強化することは一つの手法。しかし市としては、まず北千葉道路の市川―鎌ヶ谷間の早期事業化が優先事項と考えている。

再質問 市川―鎌ヶ谷間は現在調査段階で、まだ事業化もされていない。市民の生活のためにも、印西地域の交通ネットワークのために、県等に働きかけ、すぐに取り組むべき課題ではないか。

答弁 重要な課題として、すぐに取り組んでいきたい。

◆その他の質問

- 千葉ニュータウン事業関連
- 市発注工事の入札不調
- AEDの設置と活用 他

板倉市長は公約「市民との約束を守ったのか」

近藤 瑞枝 議員

質問1 特定の政党に対しなら他意はないが、事実確認をしたい。ネット検索による「しんぶん赤旗」によれば、日本共産党が与党である日本国内51自治体の一つに印西市があるが、どのように認識しているか。

市長 日本共産党のホームページにおいて、印西市の与党政党として私を支持する旨の記載があることは確認している。

質問2 市長選挙での公約について検証したい。「北総鉄

道運賃値下げのため株主代表訴訟も必要」と主張されたが、検討したのか。

企画財政部長 株主代表訴訟は具体的には検討していない。

再質問 板倉市長就任後に値下げは1度もなく、2度にわたり値上げされた認識はあるか。

市長 十分な結果が得られなかったと認識している。

質問3 「200億のムダ遣い」と再三再四繰り返し、当市の出費が200億であると市民に誤解させた次期ゴミ処

理施設だが、建設候補地が吉田に決まった。インフラ整備や地域振興策、資材・人件費の高騰を鑑み、総事業費が200億を超えない自信はあるか。

市長 印西市環境整備事業組合から、具体的な金額は出ていないと聞いている。



◆その他の質問

- 「認知症カフェ」いんざいオレンジカフェ
- 学校適正配置

印旛沼浄化 市の役割と植生帯整備

酢崎 義行 議員

質問1 千葉県は、印旛沼の水質浄化等のため、平成13年に印旛沼流域水循環健全化会議を設立し、平成20年には「印旛沼水循環健全化計画」が策定された。市は、これにどのように関与しているか。

環境経済部長 市民団体と協働で「里山調査」や「自然環境調査」、「市民の森等の整備」などを実施し、湧水箇所

るが、市長が県にどのような働きかけをしたか。

市長 印旛沼に関する会議等で、機会がある度に水質浄化について発言している。



◆その他の質問

- 市道松崎吉田線路線認定
- 地籍調査事業の着手

本会議がスマートフォン・タブレットでも視聴可能になりました



印西市議会では、インターネットによる本会議のライブ中継及び録画中継を実施しています。これまでパソコンからでしか視聴できなかった議会中継が、スマートフォン及びタブレット端末でもご覧いただけるようになりました。

なお、録画中継は、ライブ中継終了後、通常4日後（土・日・祝日を除く）より視聴いただけます。

※Windows パソコンで視聴するには、Flash Playerが必要となります。

Flash Playerのダウンロード（無料）は<http://get.adobe.com/jp/flashplayer/>から

個人質問

「生涯活躍のまち」の
構築と楽器の購入を

軍司 俊紀 議員

購入については各学校から要望を取り、平成28年度から2ケ年で整備することとしている。

質問1 まち・ひと・しごと創生について。大規模校の学校規模適正化については今後どうなるのか。

健康福祉部長 構想に基づく基本計画などを策定する意向は示していない。

再質問 国の構想に則った計画は作れなかったのか。

答弁 現状から判断し、位置付けが難しいものと判断した。

再質問 構想には様々なパターンが提示されているはずだ。

市長 研究・検討していく。

質問2 平成28年度の教育課

答弁 楽器



◆その他の質問

○まち・ひと・しごと創生（人口ビジョンと総合戦略）

○子育て支援と施設マネジメント（子育て支援施設と学童保育）

○平成28年度の教育課題（教育大綱、エアコンの設置）

○北総鉄道（決算分析、情報交換・意見交換）

○放射能放射線対応（甲状腺検査、指定解除ルール）

○牧の原地区の将来（野焼きや異臭の対策、街路灯の点検、交通安全対策） 他

個人質問

継続的なイノシシ被害対策を

櫻井 正夫 議員

質問1 イノシシの被害対策について。市ではわな免許取得者に補助金を出しているが、その取得状況はどうか。

市長 市では、イノシシ駆除を印西猟友会に委託し実施しているが、印西猟友会の平均年齢は63歳を超え高齢化が進んでいる。継続的にイノシシの駆除を実施していくには、捕獲員の確保と育成が必要と考え、平成26年度から狩猟免許取得促進事業を実施している。取得状況は26年度1名、27年度は1月末現在で7名である。



再質問 イノシシが電気柵の無い地域に移動しているようだがどうか。

環境経済部長 電気柵の無い

地域から被害報告が寄せられている。電気柵の設置距離は、1月末時点で約40kmである。電気柵は農作物を守る防止対策として高い効果があることから、設置を推進していく。

質問2 小規模校の児童が1クラス5名以下ならば、近隣校へ合流したほうが良いと思うがどうか。

教育長 千葉県は、県の判断で小学校1年生と2年生が35人学級、中学校1年生も35人学級が可能である。基本的には40人学級だが、やはり1クラスの人数が20人以上いることが望ましいという考えで、印西市全体の学校の適正規模を配慮した上で適正配置を検討しているところだ。

個人質問

印西市と農業等について

小川 利彦 議員

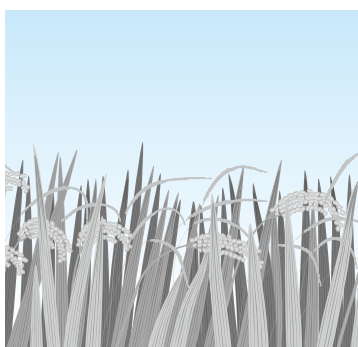
質問1 遊休農地及び耕作放棄地の対策について伺う。

環境経済部長 耕作放棄地については、近年の米価をはじめとする価格低迷や農業経営者の高齢化・後継者不足などを原因として、深刻な問題となっているものだ。市では、それぞれの状況に応じた支援策を検討するための「印西市遊休農地再生対策協議会」を設立し、国の交付金を活用しながら、担い手を実施する再生作業や土壌改良等の取り組みに対して支援を進めている

質問2 農地雑草繁茂の対応状況について伺う。

農業委員会事務局 市内の農地についても、全国的な傾向で営農者の高齢化、後継者不足により、遊休化されている農地の割合が多く、その大半が雑草繁茂している状況だ。このような農地に対して農業委員会では、農地法第2条の2による農地の適正管理の責務に従い、毎年2回発行している農業委員会だより及び市ホームページにより、周辺の

土地所有者等に迷惑がからないように、除草・耕うん等を実施し、適正な利用と管理を行うよう周知している。



再質問 印西地区消防組合予防課との連携について伺う。

答弁 毎年数件の相談もある事から、職員が現地調査を実施し、関係機関とも調整し、土地所有者に文書にて雑草除去をお願いしているところだ。

陳情

▼軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情

〔議員配付〕



議会日誌

2月

- 2 (火) 印西地区衛生組合議会定例会
- 3 (水) 千葉県北総地区市議会正副議長会臨時会
- 4 (木) 議会改革推進特別委員会
印旛管内市議会正副議長連絡協議会定例会
- 5 (金) 印西地区環境整備事業組合議会定例会
- 8 (月) 議会運営委員会
全員協議会
印旛利根川水防事務組合議会定例会
- 9 (火) 全国市議会議長会評議員会
- 10 (水) 千葉県後期高齢者医療広域連合定例会
印西地区消防組合議会定例会
- 12 (金) 長門川水道企業団議会定例会
- 15 (月) 平成28年第1回定例会（～3月16日）
議会運営委員会
予算審査常任委員会
議会だより編集委員会
- 26 (金) 予算審査常任委員会（～3月3日）

3月

- 4 (金) 総務企画常任委員会
- 7 (月) 文教福祉常任委員会
- 8 (火) 建設経済常任委員会
- 11 (金) 議会改革推進特別委員会
- 15 (火) 議会運営委員会・正副委員長会議
- 16 (水) 議会運営委員会・全員協議会
- 24 (木) 印西地区消防組合議会臨時会・環境整備事業組合臨時会
- 28 (金) 印旛郡市広域市町村圏事務組合議会臨時会

4月

- 12 (火) 議会だより編集委員会・会派代表者会議・議会運営委員会
- 15 (金) 千葉縣市議会議長会役員会
- 19 (火) 議会改革推進特別委員会行政視察
- 21 (木) 千葉縣市議会議長会定例総会
- 23 (土) 印西市制施行20周年記念式典
- 25 (月) 議会だより編集委員会
- 26 (火) 関東市議会議長会定期総会

各常任委員会の審査

印西市議会では、全ての議案を委員会において審査することを原則としています。

3月4日に総務企画常任委員会、7日に文教福祉常任委員会、8日に建設経済常任委員会をそれぞれ開催し、付託された議案を審査しました。ここでは、紙面の関係により委員会での審査結果のみ掲載します。

総務企画常任委員会

【審査結果】

●行政不服審査法施行条例の制定について **〔可決〕**

●印西市職員の退職管理に関する条例の制定について **〔可決〕**

●証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市情報公開条例及び印西市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市自転車の安全・安心利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市税条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

文教福祉常任委員会

【審査結果】

●印西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市指定地域密着型サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市立老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

建設経済常任委員会

【審査結果】

●印西市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市千葉ニュータウン関連公共施設整備基金条例の制定について **〔可決〕**

●印西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市手数料条例の一部を改正する条例の制定について **〔可決〕**

●印西市道路線の認定について **〔可決〕**

議会だより 視察報告

議会だより編集委員会

平成28年1月18日から19日までの二日間、議員4名、議会事務局職員1名で兵庫県三田市議会及び京都府亀岡市議会を訪問した。

今回の視察は、現行の「タブロイド版」を見直し、「A4版」へ変更することを検討するため、視察地を選ばせていただいた。

兵庫県三田市議会では、「議会だより」の予算額は、ページ数が増えたことにより、増額となったそうであるが、ページ数が増えたにもかかわらず、市民からは「読みやすくなった。」と好評とのことであった。

また、「議会だより」の中に特集記事的なページがあり、その記事は、編集委員会の議員が、団体等へ直接出向いて取材するという工夫をされておられた。

表紙にイラストを用いて、市民の方々に読んでいただくという意志がはつきりとくみ取れる「議会だより」だと感じた。また、「議会広報委員会」として活動されておられ、紙媒体以外にツイッター、フェイスブック、ユーチューブ等も取り入れられておられるのも参考となった。

京都府亀岡市議会では「広報広聴会議」として活動されておられた。



同市議会では「議会だより」に掲載する写真やイラストに工夫をされており、写真を2枚掲載したり、写真とイラストを掲載したり、一定のスペースを議員の選択に委ねるということが行われていた。

印西市議会「議会だより」に早速導入できるように、直ちに検討に入ったところである。

兵庫県三田市議会及び京都府亀岡市議会ともに編集方法に工夫をされており、大変参考とすべき事項が多々あると感じた。

両市議会とともに、我々の視察に実際に活動されている議員本人に参加していただき、生の意見を聴くことができて、本当に感謝の念に堪えません。

議会運営委員会 視察報告

議会運営委員会

平成28年1月20日から22日まで、議員7名、議会事務局職員2名で福岡県福岡市議会、大宰府市議会及び大分県宇佐市議会を訪問した。

今回の視察は、議員の政策提案能力及び条例等の提案能力向上並びに議会基本条例及び倫理要綱の検討は必須の事項として捉えており、さらには議会事務局職員の資質の向上を考慮して視察地を選ばせていただいた。

また、印西市議会においても執行部が「検討する等」の答弁が数多く見受けられるため、それを解決するための方策の一助となるよう視察をさせていただいた。

さらに、「こども議会」は、印西市の市制施行20周年記念事業として「中学生議会」の実施が予定されているため、参考とすべき視察と位置づけ視察を行った。

具体的な視察の内容としては、福岡県福岡市議会においては、

①政策条例提案（議員提出条例）について

②衆議院法制局への職員派遣について

③市議会情報☆BOXについて

また、福岡県大宰府市議会においては、

①議会基本条例について



②政治倫理要綱について学ばせていただいた。

大分県宇佐市議会においては、執行部の「検討する等」の答弁について1年以内に経過報告をするよう義務付けたことについて、また「こども議会」の開催について学ばせていただいた。

三市議会ともに特徴ある取り組みで、議会運営委員会として、今後、さらに取り組むべき事項が数多くあることを再確認することができた。

今回の視察の内容を参考に、今後、印西市議会に取り入れられるよう積極的に取り組んでいきたい。

平成27年度 議員の出欠簿を公開します

本会議は臨時会が1回、定例会が4回開催されました。

次に、委員会については常任委員会（総務企画・文教福祉・建設経済・予算審査）、議会運営委員会及び特別委員会（議会改革推進・決算審査）が開催されましたが、全ての議員が同じ委員会の委員ではないこと、また各委員会ごとに開催回数が異なるため、出席必要日数も各議員によって異なります。また、正副議長も各委員会等に随時出席していますが、出席表には記載してありません。

議席番号	議員氏名	本会議			常任委員会			議会運営委員会			特別委員会			全員協議会		
		出席必要日数	欠席日数	遅刻・早退・外出	出席必要日数 (視察3日)	欠席日数	遅刻・早退・外出	出席必要日数 (視察3日)	欠席日数	遅刻・早退・外出	出席必要日数	欠席日数	遅刻・早退・外出	出席必要日数	欠席日数	遅刻・早退・外出
1	伊藤真一	29			11									9		
2	稲葉健	29	1		10		1				8			9		
3	小川利彦	29			12						8			9		
4	玉木実	29			13						4			9		
5	米井重行	29			13						12			9		
6	櫻井正夫	29			13	1					4			9	1	
7	浅沼美弥子	29			10			23		1	8			9		
8	岩崎成子	29		1	14			23			4			9		
9	海老原作一	29			13			23	3		12			9		
10	近藤瑞枝	29			10						8		1	9		
11	酢崎義行	29			13		1				4			9	1	
12	中澤俊介	29			11			23			8			9		
13	藤代武雄	29	1		14			23		1	4			9		
14	増田葉子	29		1	10									9		
15	松尾榮子	29			10			23						9		
16	山本清	29	3	5	12	3	1				4		1	9	2	
17	軍司俊紀	29			12									9		
18	金丸和史	29		1	14			23		1	12		1	9		
19	板橋睦	29		1	10									9		
20	山田喜代子	29			14			23	3		12			9		
21	橋本和治	29			9									9		
22	小川義人	29			8	3(公務)								9		

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は、5月30日(月)～6月22日(水)の会期予定です。
午前10時からとなりますので、5階議場にお越しください。
なお、都合により変更になる場合もあります。
詳細については、お問い合わせください。



第2回 定例会会期予定及び日程

日	月	火	水	木	金	土
5/22	5/23 議会運営委員会	5/24	5/25	5/26	5/27	5/28
5/29	5/30 本会議(議案上程)	5/31	6/1	6/2	6/3 本会議(個人質問)	6/4
6/5	6/6 本会議(個人質問)	6/7 本会議(個人質問)	6/8 本会議(個人質問)	6/9 本会議(個人質問)	6/10 予算審査常任委員会	6/11
6/12	6/13 文教福祉常任委員会	6/14 総務企画常任委員会	6/15 建設経済常任委員会	6/16	6/17	6/18
6/19	6/20	6/21 議会運営委員会	6/22 本会議(議案の採決)	6/23	6/24	6/25

※常任委員会等の開会時間はお問い合わせください。

【印西市議会事務局】 ☎0476-42-5111(代) 内線607・608

編集後記

平成28年第1回定例会は2月15日から3月16日まで31日間の会期で開催されました。

例年、第1回定例会は市の新年度事業、予算等の審議が集中し、年間で最もボリュームのある議会となります。議案審議のほか一般質問においても会派代表、個人で計17議員が質問に立ち、活発な質疑応答が行われました。これら多くの議会活動を、限りある紙面の中で正しくわかりやすくお伝えするため、議会だより編集委員会では、毎号議論

を重ね、工夫を凝らしています。

印西市議会は4年前の平成24年から、本会議のインターネット中継を開始しました。現在ではスマートフォンやタブレットでも視聴が可能です。また過去の議会議事録や委員会審査の議事録もインターネットで公開しています。

議会だよりでお知らせできるのは多様な議会活動ほんの一部です。しかしながら市民生活に関わる議会の紙面を通じて市民の皆様に関心を持っていただく一助

※議会だより編集委員会
副委員長 金丸和史議員
が議会運営委員会委員長に就任したことにより、
藤代武雄議員が編集委員に加わり、新たな体制でスタートしました。

委員長 橋本和治
委員長 藤代武雄
委員 米井重行
委員 岩崎成子
委員 松尾榮子

となることを願い、編集委員一同、今後も一層の努力を続けてまいります。
(E・M)